

# 令和4年度府立弥生文化博物館利用者満足度調査結果

期間：令和4年4月1日～令和4年9月30日

回答数	121
展示室入場者数	15,249
回収率	0.8%

## 1. 記入者について

### 年齢

～10代	65	53.7%
20代	11	9.1%
30代	5	4.1%
40代	5	4.1%
50代	13	10.7%
60代	13	10.7%
70代	7	5.8%
80歳以上	0	0.0%
無回答	2	1.7%
計	121	100.0%

### 居住地

大阪府	95	78.5%
大阪府外	22	18.2%
無回答	4	3.3%
計	121	100.0%

### 府外内訳

東京都1、神奈川県4、京都府4、兵庫県2、奈良県5、和歌山県2、広島県1、沖縄県1

### 博物館の来館回数

はじめて	58	47.9%
2～4回目	30	24.8%
5～9回目	8	6.6%
10回以上	20	16.5%
無回答	5	4.1%
計	121	100.0%

### 交通手段

(複数回答可)

自家用車・バイク	59	48.8%
電車・バス	43	35.5%
観光バス	0	0.0%
その他	14	11.6%
無回答	5	4.1%
計	121	100.0%

大阪府		
大阪市	12	12.6%
豊能町	2	2.1%
能勢町	0	0.0%
池田市	1	1.1%
箕面市	0	0.0%
茨木市	0	0.0%
高槻市	1	1.1%
島本町	0	0.0%
豊中市	1	1.1%
吹田市	0	0.0%
摂津市	0	0.0%
枚方市	1	1.1%
交野市	0	0.0%
寝屋川市	0	0.0%
守口市	2	2.1%
門真市	0	0.0%
四條畷市	0	0.0%
大東市	0	0.0%
東大阪市	2	2.1%
八尾市	5	5.3%
柏原市	1	1.1%
堺市	13	13.7%
和泉市	15	15.8%
泉大津市	12	12.6%
高石市	2	2.1%
忠岡町	2	2.1%
岸和田市	3	3.2%
貝塚市	4	4.2%
熊取町	1	1.1%
泉佐野市	3	3.2%
田尻町	0	0.0%
泉南市	0	0.0%
阪南市	1	1.1%
岬町	0	0.0%
松原市	2	2.1%
羽曳野市	0	0.0%
藤井寺市	1	1.1%
太子町	0	0.0%
河南町	0	0.0%
千早赤坂村	0	0.0%
富田林市	1	1.1%
大阪狭山市	2	2.1%
河内長野市	1	1.1%
無回答	4	4.2%
計	95	100.0%

2. 当館（本展覧会）を知った媒体（複数回答可）

ポスター	20	14.6%
ちらし	20	14.6%
新聞	4	2.9%
府市町村広報紙	3	2.2%
雑誌・ミニコミ誌	3	2.2%
テレビ	4	2.9%
ラジオ	1	0.7%
知人	23	16.8%
インターネット	23	16.8%
来館してはじめて	7	5.1%
その他	29	21.2%
計	137	100.0%

（2. ポスター・チラシ内訳）（複数回答可）

当館	3	9.4%
他の博物館	14	43.8%
駅	1	3.1%
学校	4	12.5%
その他の施設	10	31.3%
計	32	100.0%

（2. インターネット内訳）（複数回答可）

当館HP	10	90.9%
当館SNS	0	0.0%
その他のサイト	1	9.1%
計	11	100.0%

3. 満足度

3-1. 博物館全体について

満足	95	83.3%
やや満足	13	11.4%
やや不満	6	5.3%
不満	0	0.0%
計	114	100.0%

（無回答7）

3-2. 特別展等について

満足	60	81.1%
やや満足	12	16.2%
やや不満	2	2.7%
不満	0	0.0%
計	74	100.0%

（無回答47）

3-3. 常設展示について

満足	62	75.6%
やや満足	17	20.7%
やや不満	2	2.4%
不満	1	1.2%
計	82	100.0%

（無回答39）

3-4. 施設・サービスについて

満足	62	79.5%
やや満足	14	17.9%
やや不満	2	2.6%
不満	0	0.0%
計	78	100.0%

（無回答43）

3-5.

近接する「池上曽根史跡公園」について

行った	34	39.5%
このあと行く	33	38.4%
行かない	19	22.1%
計	86	100.0%

（無回答35）

近接する泉大津市立「弥生学習館」※について

行った	15	18.8%
このあと行く	18	22.5%
行かない	47	58.8%
計	80	100.0%

（無回答41）

【調査結果を踏まえた対応】

取扱商品の種類を減らす等感染対策を実施したうえで、休止していたミュージアムショップの再開。メモが取りやすいように講演会用として机付き椅子を新規導入し、利便性を向上した。また、展示解説動画の内容を充実させ、フェイスブック等で詳しい告知を心掛けた。